

## 大阪市立市岡東中学校

# 元気アップ便り

元気アップコーディネーター 千葉清二

こんにちは。まだまだ寒い日もありますが、窓からの日差しの暖かさに春の訪れを感じますね。春一番も先日大阪で4年ぶりに吹きました。あれ？春一番は毎年吹くのではないのと思う人もいるかもしれませんが、春一番は「立春から春分の間に、風速8メートル以上の南風が吹き、気温の上昇がある」といういくつかの条件が整った時の現象なので、認定されない年もあるのです。

今日はひな祭り。桃の節句ですね。桃は古くから東洋では生命の象徴とされてきました。中国の晋の陶淵明が記したとされる「桃花源記」から由来したとされる「桃源郷」という言葉があるように、桃は縁起のいい果物なのですね。そういえば柿でもリンゴでもなく「桃太郎」が元気の象徴で、鬼が島に鬼退治に行った日本昔話もその影響を受けたのでしょうか。太安万侶が編纂したとされる「古事記」にも日本国を創ったイザナギ、イザナミの男女の神様がおられ、イザナミが火の神を産んだときの火傷がもとで、死んでしまって地底にある黄泉（よみ）の国に行かれてしまいます。イザナギは寂しくてイザナミに逢いに黄泉の国に行きますが、扉の向こうのイザナミは戻っていいか相談すると言ったまま、なかなか出てこないで禁断の扉を開けると腐って変わり果てたイザナミを見てしまいます。怖くなったイザナギはあわてて逃げますが、夫の態度に怒ったイザナミは恐ろしい魔物に後を追わせます。追いつかれそうになったのでエビカズラの髪飾りを魔物に投げつけると、エビカズラはヤマブドウに変わります。魔物はそれを食い終わると、また追いかけて、追いつかれそうになったので、今度は櫛を投げますと、それはタケノコに変わりました。また魔物が食い終わって、追いつかれそうになったので黄泉比良坂（よもつひらさかと読みます）の坂の登り口にあった桃の実を投げると、やっと魔物は退散しました。神代の時代から桃は邪気を払うとされたのですね。実際、桃の種子には薬効があり「桃仁」（とうじん）という漢方薬もあります。

古事記もわかりやすく平易な現代語に訳されていますので、中学生でも読めますのでお勧めの本ですよ。

## 2年生、3年学習会のお知らせ

3年生は公立入試が近づきました。最後まで気を抜かず、しっかり準備をして取り組みましょう。別紙の案内書を配布しますが、それまでも「放課後元気アップ学習会」を実施していますので、どしどし参加してください。2年生も3年生の終了後実施しますので、案内書をよく見て参加申し込みをして下さい。